

盛岡市プレスリリース

~輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡~

令和7年10月23日

盛岡市市民部 市民協働推進課

市政記者クラブ加盟社 各位

「青山地区自主防災訓練」を開催します

青山地区活動推進会(佐藤均会長)は、「青山地区自主防災訓練」を開催します。 つきましては、青山地区の取組みを広く周知するため、取材・報道へのご協力をよろし くお願いいたします。

記

- 1 青山地区自主防災訓練
 - (1) 日時 令和7年10月26日(日)13時から15時30分まで
 - (2) 場所 ・ 盛岡ふれあい覆馬場プラザ (開会式、閉会式及び訓練会場)
 - 青山小学校体育館(訓練会場)
 - (3) 共催 青山地区まちづくり協議会(遠藤政幸会長)
 - (4) 内容 消火訓練、負傷者搬送訓練や避難所開設訓練などを行うほか、消防車両の展示を行います。また、昨年度に引き続き、地域住民から要望の多い「ペット同伴避難訓練」を行います。

※ 雨天時は消火訓練を中止します。

- (5) 備考 詳細は、添付の実施要領をご覧ください。
- 2 問い合わせ先

青山地区まちづくり協議会事務局 事務局長 秋篠 京子(090-7326-5879)

【担当】

市民部市民協働推進課

担当:協働推進係 御堂地(みどうち)

電話:626-7535 (直通)

令和7年度 青山地区自主防災訓練 実施要領

1 目的

この訓練は、青山地区の諸団体と地区住民が一体となって防災訓練を実施することにより、地域住民の防災意識の高揚を図るとともに、災害時における迅速かつ円滑な初期対応活動ができるよう相互の協力体制を確立することを目的とする。

2 想定

令和7年10月26日(日)12時00分頃、盛岡市で「震度5強」の強い揺れを観測する地震が発生した。この地震により複数の家屋が倒壊したほか、住宅火災が発生したとの想定とする。

3 日時

令和7年10月26日(日) 13時00分から15時30分まで

4 時程

. 時. 刻	内。容	備考
11:00	防災部員覆馬場集合	The state of the s
12:30~12:55	受付	
13:00	開会式	主催者挨拶・・・青山地区自主防災会会長 訓 練 説 明・・・青山地区防犯防災部部長
13:10	訓練	
15:10	閉会式	接 拶・・・青山地区まちづくり協議会会長 講 評・・・盛岡西消防署長
15:30	会場撤収	

5 場所

- (1) 盛岡市青山二丁目6番8号 盛岡ふれあい覆馬場プラザ
- (2) 盛岡市青山二丁目7番2号 盛岡市立青山小学校体育館

6 主催

青山地区自主防災会(青山地区活動推准会)

7 共催

青山地区まちづくり協議会

8 参加団体及び参加予定人数

(1) 各町内会

20人 (町内会長及び防災部員を含む。)

(2) 盛岡市消防団第 17 分団 10 人

(3) 青山地区婦人防火クラブ 10人

(4) 少年消防クラブ

32人(青山三丁目少年消防クラブ及び月小少年消防クラブ)

9 参加協力団体及び協力者

(1) ペット同行避難有識者 関 口 優

(2) 公益財団法人 日本公衆電話会

(3) 岩手ノーミ株式会社

10 訓練項目

州水坝 [The state of the s	A Commence of the Commence	
訓練細目	訓練內容	訓練場所	担当者
初期消火訓練	・各町内会で水バケツリレーを行う。	ブース①	消防団員1名 消防署員2名
負傷者搬送訓練	・徒手や椅子を活用して負傷者を搬送する。 ・応急担架(竹竿、毛布)を作成する。	ブース②	婦人防火クラブ員 10 名 消防署員 1 名
応急処置訓練	・三角巾やタオルを用いて応急処置を行う。		
消防車両展示	・はしご車の見学を実施する。		消防署員3名
防火服着装体験	・防火服の着装体験を行う。	ブース③	消防団員1名
炊出し訓練	・アルファ米を試食する。		各町内会1名
避難所開設	・避難所に到着した際の初動対応を学ぶ。 ・簡易ベッドや簡易トイレを組み立てる。 ・ペット同行で避難する場合の留意点につい て学ぶ。		消防対策室職員1名 ペット同行避難有識者
防災物品展示	・災害発生時に必要となる防災物品を展示す る。	ブース④	岩手ノーミ株式会社
災害ダイヤル取扱訓練	・災害ダイヤル取扱訓練を実施する。		日本公衆電話会
救助資機材取扱訓練	・救助資機材等(ジャッキ、バール)を活用し、 重量物からの救出活動を行う。 ・発動発電機取扱訓練を実施する。		消防団員2名 消防署員1名

- ※1 訓練場所にあっては別紙「令和7年度青山地区自主防災訓練 会場レイアウト図」参照
- ※2 参加者を4班編成し、4ブースを各20分で訓練する。
- ※3 雨天時は、初期消火訓練を中止するものである。

11 班編成について

班	編 成	訓練実施順
A班	中堤町・南青山町・青山一丁目	①→②→③→④
B班	青山二丁目・青山三丁目・青山四丁目	②→③→④→①
C班	西青山一丁目・西青山二丁目・西青山三丁目	3→4→1→2
D班	月が丘一丁目・月が丘二丁目・月が丘三丁目	4→1→2→3

[※] 各班に消防職員1名を配置し、訓練内容の説明を実施するものである。

令和7年度青山地区自主防災訓練 会場レイアウト図

